

筑波大学大学院博士課程システム情報工学研究科

修士（公共政策）論文

地方自治体による
地域ブランド関連施策の現状と課題

崔 瑛

経営・政策科学専攻

指導教員 小場瀬 令二

2007年 1月

Existing conditions of Local Government's Regional
Brand Policy

概要

本研究は地方自治体における地域ブランド関連施策の現状と課題をアンケート調査及び自治体の地域属性データを利用し把握した。まず、地域ブランド施策の実施状況による自治体の違いを把握した上で、施策を実施している自治体を2つの異なる角度から分析し、地域ブランド化を推進している自治体を自治体の特徴と施策におけるプロセスの特徴により類型化した。

類型化された自治体の具体施策をまとめることで、現在における地域ブランド関連施策の実施状況を把握すると共に、類型化の定義との整合性を検討した。また、各自治体タイプが持つ傾向が地域属性とどのような係わりを持つかを把握した。

結果として、4つの自治体タイプと5つの施策プロセスタイプの分類ができ、2つのタイプ間の関連性を検討することで、自治体の地域ブランド関連施策における課題を明らかにした。

目次

第1章 序論.....	1
1.1 研究の背景と目的	2
1.1.1 研究の背景	2
1.1.2 既往研究の整理	4
1.1.3 本研究の位置づけ	7
1.2 研究の目的	7
1.3 研究の構成	8
第2章 地域ブランドの概念整理.....	9
2.1 地域ブランドの概念	10
2.1.1 ブランドの意味	10
2.1.2 地域における「ブランド」	10
2.1.3 地域ブランドと企業ブランド	13
2.1.4 自治体の役割	14
第3章 地域ブランドを巡る自治体の現状.....	15
3.1 地域ブランド関連施策に関するアンケート調査の概要	16
3.1.1 市単位自治体を対象とするアンケート実施	16
3.1.2 対象地プロフィール	17
3.1.3 地域資源のブランド化推進と評価	19
3.1.4 施策の効果と課題	22
3.2 施策の実施状況と自治体特徴の関係	23
3.2.1 施策の実施状況と自治体の地域属性	23
3.2.2 施策の実施状況と自治体の考え方	25
3.2.3 施策の実施状況と施策の効果・課題	27
3.3 施策を実施している自治体の状況	29
3.4 施策推進における参考モデル	31
第4章 自治体の特徴による分類.....	33
4.1 数量化・Ⅲ類クラスター分析	34
4.1.1 自治体の特徴をカテゴリーとする数量化Ⅲ類分析	34
4.2 自治体の類型化	38
4.2.1 クラスター分析	38
4.2.2 類型別ネーミング	40
4.3 各タイプの地域属性把握	41
4.3.1 因子分析	41

4.3.2	因子間相関係数とクラスター別因子負荷量の平均値比較	4 3
4.3.3	クラスター別地域属性データの平均値比較	4 5
4.4	クラスター別地域ブランド関連施策の内容検討	4 7
4.4.1	施策内容からみるクラスターの傾向	4 7
4.4.2	クラスター別施策のリスト	5 3
第5章 施策の取り組みプロセスにおける特徴		5 7
5.1	自治体の取り組み傾向における違いの把握	5 8
5.1.1	施策の「取り組みプロセス」による因子分析	5 8
5.1.2	因子の特徴把握	6 2
5.2	クラスター分析による施策タイプ分け	6 9
5.2.1	因子負荷量を用いたクラスター分析	6 9
5.2.2	クラスター分析結果間のクロス集計	7 1
第6章 結論		7 3
6.1	研究のまとめ	7 4
6.2	政策の課題	7 7
6.3	今後の課題	7 7